

## 事業企画戦略室会議（平成28年度第5回）

## 議事録

日時：2017年1月13日（金）15:00~17:00

場所：地盤工学会 3F 会議室

本多 眞 室長	○	小林孝彰 幹事	○	渡邊康司 室員	○
堀 雅明 室員	○	渡邊保貴 室員		坂梨利男 室員	○
下川大介 室員		坂東 聡 室員		河井 正 室員	
杉山博一 室員	○	大林 淳（前室長）		保高徹生（前幹事）	
事務局：松本雅樹		事務局：伊佐治敬	○		

○：出席    ×：欠席    △：未定

## 議題

議事録担当者の選出 → 小林 室員

## 1. 前回議事録の確認（小林室員）

承認された。

## 2. 理事会報告（11月25日、12月22日開催）

本田室長より、関連するいくつかの項目に関して報告がなされた。

## 【審議事項】

会員・支部部

- ・委員会委員の選任について、新たに非会員を「招請委員」として委嘱することに関する学会規則の改定案が示され、承認された。

総務部

- ・平成29年度第一次予算案が示され、全予算規模の10%程度にあたる三千五百万円程度の支出超過予算となっていることが説明された。（その後の二次予算で二千五百万円の超過。）

## 【報告事項】

### 調査・研究部

- ・名古屋で行われる第 52 回地盤工学研究発表会について、予算の都合により見学会および市民向け行事は開催しない予定であることが報告された。

### 3. メディア懇談会

- ・現在は理事の中で持ち回している状態。1月に山下先生、3月に勝見先生、5月に渦岡先生に発表いただく予定。
- ・来年度以降も続くのであれば、発表者を前もって確保することが望ましい。
- ・委員会に発表依頼してもよいのでは→全ての委員会がプレス発表向けではないことに留意。
- ・全国大会のディスカッションセッションの内容をプレス向けにしてもよいのでは。
- ・学会誌とリンクしてもよいのでは。例えば総説記事を書いてもらった人に発表してもらうなど。
- ・発表者が民間企業に属する場合、企業名を出してよいのかなどの取り決めが必要。
- ・次回会議までに各々が発表内容（発表者）の案を持ち寄る。

### 4. 中長期課題と活動報告シートに関して

- ・中長期ビジョン検討会（12月2日、大林全室長、本多室長、古屋副会長）  
検討内容メモの確認
- ・長中期ビジョンを利活用するためには、各部の年度ごとの活動がどの中長期課題に関連するかを明示するとよいのでは。
- ・現状、次年度の予算申請の時期に合わせて各部が可動方針案を作成するが、フォーマットが統一されていない。はじめから長中期課題との関連の中で活動方針案を作成してもらい、重要度を考慮して予算配分するというのが理想的。
- ・中長期課題である以上、どこかのタイミングでレビューが必要である。関連する各部の活動の数年分のレビューをまとめることで、長中期課題のレビューができれば効率的。
- ・まずは平成 29 年度の各部の活動方針案から具体的な活動を抽出し、現状の中長期課題にあてはめてみる。（2月17日までの宿題）

## 5. その他

- 1) 次回事業企画戦略室会議（平成 28 年度第 5 回）の開催日：  
平成 29 年 2 月 27 日～3 月 8 日の間で調整
- 2) 次回理事会（1 月 27 日）への提案事項
  - ・ 審議事項： 特になし
  - ・ 報告事項： 特になし
- 3) 総務部と事業規格戦略室によるワーキンググループを発足し，中長期の収支に基づいた予算計画に関して議論する運びとなった。（初回 3 月 17 日，本多室長と小林が参加予定.）